

(全国古民家再生協会島根第一支部 2025 年度通常総会) 議事録

記録日：2025 年 4 月 11 日

記録者： 金築邦彦

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会島根第一支部
開催日時	2025 年 4 月 11 日 (金) 15:00~15:30
開催場所	とびっこハウス交流サロン
出席者	支部長 金築邦彦 会 員 田村勇 吉留武志 三原久朋 金田慶三 日野義幸 景山哲至 事務局 門脇賢治
議事	<p>1, 開会宣言 支部長 金築 邦彦</p> <p>2, 支部長挨拶 支部長 金築 邦彦 会員の皆さんの協力のもと、毎月の例会をはじめ各事業にも協力いただき感謝している。事業としては住教育セミナーはじめ各事業への参加、新潟での全国会員大会の参加には大変協力いただき感謝する。 本年度も継続事業はもとより新しい事業取り組みも計画している。 多くの住民に関心を寄せていただけるよう協力して取り組みたい。 後の 4 件の審議事項を慎重審議願いたい。</p> <p>3, 審議事項 支部長 金築邦彦</p> <p>審議 3-1 2024 年度島根第一支部事業報告承認の件 資料をもとに事業報告を行う。 質疑無し。全会員一致で承認</p> <p>審議 3-2 2024 年度島根第一支部収支決算承認の件 決算書をもとに収支を説明。本部へ報告済み。 質疑無し。全会員一致で承認</p> <p>審議 3-3 2025 年度島根第一支部事業計画 (案) 承認の件 資料を基に事業計画 (案) を説明。 古民家フォト甲子園は昨年同様出雲市教育委員会を通じ市内小中学校に案内、高校は会員にて案内をする。 住教育セミナーは会員企業所在地の平田地区で開催したい 本部井上氏にもアドバイスを頂きながら大社・猪目・須佐の空き家を活用した 3 か所周遊プロジェクト実現に向けて協議会などを開催し来年度の実現に向けブラッシュアップしていく。スキルアップと会員拡大に向けての古民家鑑定総合調査実技講習を開催する。 新たな事業として空き家活用相談会、DIY 教室などを実施する。 質疑無し。全会員一致で承認</p> <p>審議 3-4 2025 年度島根第一支部収支予算 (案) 承認の件 収入の部は本部より正式通知がまだ無いが、14 名分の</p>

	<p>年会費から支部年会費 12,000 円を引いた 8 割が還元される。前期新入会による増額は無し。 質疑無し。全会員一致で承認</p>
審議 3-5	<p>その他 特に無し</p>
4, 確認事項	<p>支部長 金築 邦彦</p>
確認 4-1	<p>会員区分変更について 事業者会員 → 一般会員 株式会社エイシン 一般会員 → 事業者会員 増原木材有限会社</p>
5, その他	<p>特に無し</p>
6, 閉会宣言	<p>支部長 金築 邦彦</p>

(全国古民家再生協会島根第一支部 例会) 議事録

記録日：2025年4月15日

記録者：金築邦彦

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会島根第一支部
開催日時	2025年4月11日(金) 15:30~17:30
開催場所	とびっこハウス交流サロン
出席者	支部長 金築邦彦 会 員 田村勇 吉留武志 日野義幸 金田慶三 三原久朋 景山哲至(Web) 事務局 門脇賢治 オブザーバー 長島(グッドライフ)
議事	<p>1, 開会宣言 景山 哲至</p> <p>2, 宣言文唱和 三原 久朋</p> <p>3, 出席者確認 支部長 金築 邦彦</p> <p>4, 支部長挨拶 支部長 金築 邦彦 新年度初回の例会開催。本年度も会員協力のもと情報共有もしながら積極的に活動をしていきたい。例会時だけでなくタイムリーに相談も頂きたい。</p> <p>5, 前回議事録の確認 支部長 金築 邦彦 事前配布済み議事録の確認</p> <p>6, 議題並びに資料の確認 支部長 金築 邦彦 次第、3月例会議事録、全国配布資料、支部配布資料、学習プログラム資料</p> <p>7, 全国報告事項 支部長 金築 邦彦 全報7-1 2025年度会費請求に関して 全国大会登録料を含め4月25日までに納付の事 住宅保証機構以外でリフォームかし保険を掛けた者は判るものの送付が必要。支部まで提出の事。</p> <p>全報7-2 2025年度支部総会の開催に関して 本日15時より開催済み</p> <p>本報7-3 2025年度理事長就任に関して 熊本第一支部 支部長 村田智任氏が就任</p> <p>全報7-4 2025年度理事改選に関して 中四国地区担当理事 岡山第一支部 支部長 正田順也氏 変更なし</p>

全報 7-5 2026 年度全国大会主管支部決定に関して
(一社) 全国古民家再生協会福島第一支部に決定

全報 7-6 第 2 回空き家甲子園の開催に関して
開催期間 2 月 3 日～4 月 30 日
応募部門①②③モデルで取り組んだ物件があれば応募の事

全報 7-7 第 14 回古民家フォト甲子園の開催に関して
開催期間 4 月 15 日～9 月 8 日
本年度も出雲市・出雲市教育委員会に後援依頼予定
出雲市内高校は会員にて案内・依頼をする
その他の会員所在地域は例年通り各自案内・依頼をする

全報 7-8 例会参加者の対応について
オブザーバー参加は支部長判断
5 月は更新講習後に同じ会場で開催の為、受講者には案内をする

全報 7-9 例会議事録の提出徹底について
開催後 1 週間以内に提出

全報 7-10 各種スケジュールに関して
サステイナブルなまちづくりプランナー講習・試験
飯南町の田中氏が受講予定

全報 7-11 メルマガサービスに関して

全報 7-12 その他

- 8, 支部報告事項 支部長 金築 邦彦
- 支報 8-1 3 月度事業者会員リフォーム業務報告
300 万以下 御船 1 グッドライフ 12 金田 2 所原製材所 1
300 万以上 グッドライフ 1 所原製材所 1
※ 顧客にリフォーム瑕疵保険を説明し加入促進に努める事
- 支報 8-2 賃貸・売却・リフォーム・解体物件
- ・ 仁摩町 K 邸 二地域居住用改修、金田建築にて施工中
4 月 26 日引渡予定
 - ・ 西林木町 Y 邸 後見人司法書士より裁判所より売買承認決定
売買契約手続き中
 - ・ 奥出雲町 M 邸 古民家住まいより問い合わせ (5 件目)
長崎県南島原市在住。内覧予定
4 件目問い合わせの京都在住 O 様からはお断り
海の近くの古民家を希望
田村、吉留より候補物件情報を支部長まで提供する
 - ・ 矢野町 B 邸 児童施設検討者は価格的に断念
高槻市より宿として活用できる物件問い合わせ。情報提供済み

	<ul style="list-style-type: none"> ・猪目 I 邸 活用について所有者・地元・市議会議員と協議 出雲市空き家対策室と協議 4月24日に所有者が地元自治会に説明 ・加茂町 K 邸 三刀屋在住 A 様より問い合わせ 移築専用物件の為、経費的に断念 飯南町地内で 500～1,000 万で物件が有れば紹介する ・大社町 K 邸 (田村物件) 古民家住まい、空き家バンク登録依頼 現地再調査、平面図作成中 ・東林木町 H 邸 (新規) 京都在住相続者より売却希望相談 古民家で無い為、空き家バンク・不動産情報にて登録を進める 現地調査、平面図作成中 <p>9, 支部協議事項 審議 9-1 本年度事業計画について 総会で示した計画に沿って進める 住教育セミナーは平田地区にて日野主導で計画をする</p> <p>10, 確認事項 支部長 金築 邦彦 確認 10-1 5月スケジュール 5月16日(金) 13:30～古民家鑑定士更新講習 市民会館 304 学習室 " 15:00～ 5月度例会 "</p> <p>11, 学習プログラム 景山 哲至 「郊外ニュータウン地域における空き家・空き地を活用したカフェ・ アクティビティによる共生型まちづくりへの効果に関する研究」 増え続ける空き家・空き店舗、1970年代のニュータウンも空き家増加 と住宅インフラ老朽化の問題を抱えている。 SDGs[作る責任、使う責任] [住み続けられるまちづくりを] [登記の義務化] の今こそ空き家・空き地を活用した地域振興策を創造 すべき好機。 「人は人に集まる」空き家・空き地も時代に合致したオープンカフェ として活用して地域活性化を図る事は可能と考える。 住民と行政が建築協定を結び政策創造による「共生型まちづくり」を 実行することにより、住民はシビックプライドの創出・人流の復活・ 共生型まちづくり、行政は治安向上・福利衛生改善・徒歩による商店 街活性化・リアルメリットによるコミュニティの修復と更新が生まれ る。</p> <p>12, その他 13, 閉会宣言 景山 哲至</p>
決定事項	各自事業計画に追加すべき行事の提案を行う
次月開催日時	2025年5月16日(金) 15:00～17:00
次月開催場所	出雲市民会館 304 学習室
次月議事内容	

例会の様子

